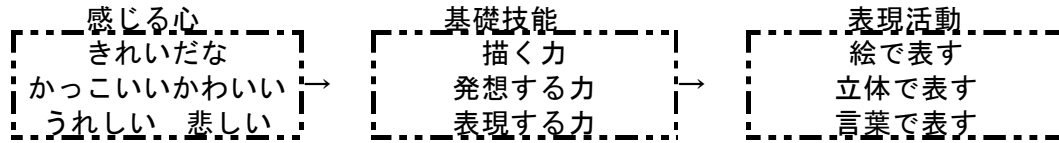


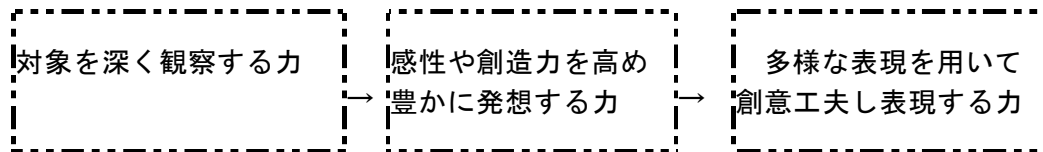
表現する喜びを味わおう（第3学年 美術）

☆美術の学習で“めざす”こと☆

◎いろんな表現活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する気持ちを育てる。感性を豊かにし、美術の基礎的能力を伸ばし、豊かな情操を養おう。



○創意工夫し美しく表現する能力を身につけよう。



○自然や人工物や美術作品などについての基礎的な理解や見方を広げ、よさや美しさなどを感じ取る。また自分や他人の良さを見つけ、それを評価出来る鑑賞の能力を育てよう。

☆学習を進めるにあたって☆

使用教材	教科書 美術2・3年上 生活の中に生きる美術（日本文教出版） 美術2・3年下 社会に広がる美術（日本文教出版） 美術資料、レタリング字典	もちもの	教科書 スケッチブック 美術資料 レタリング字典 その他各単元で必要なもの
学習の進めかた	<p>《確かな学力を身につけるには》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○やってみる前からだめだと思わず、頭の中に浮かんだアイデアを大切にどんどん発想の輪を広げていこう。 ○自分の発想を実際に表現するためにはどうすればいいのか、様々なやり方を考え、色々試しながら工夫してそれに適した表現方法を見つけよう。 ○学習した技術は確実に身につけて、いろんな場面で使えるようになろう。 ○参考作品や他の生徒の作品をの良さを見つけ、それをヒントに自分の作品作りに生かしていこう。 ○自分の思いや発想が思い通りの作品になったときの喜びや達成感を大切にしましょう。 ○自分や他人の作品の良いところを見つけてその良さを感じよう。 <p>《定期テスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○テストは前期は期末テストのみ、後期は中間テスト・期末テストを行います。 ○内容はその単元で学習した内容が習得できているか見る技能のテストと文章問題のテストが中心になり、また鑑賞等の問題も出題することもあります。 		
学習上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ○今日の授業は何をやるのかしっかり把握し、準備物を考えて用意しておきましょう。 ○チャイムが鳴るまでに教室移動を行い授業の準備をしておきましょう。 ○先生の話はしっかり聞き、今日の授業で何をやるのかやることを理解しましょう。 ○アイデアスケッチは大切な資料です、なくさず提出してください。 ○作品の提出期限を守りましょう。そのために計画的に作品製作をしましょう。 		

☆学習内容および評価について☆

学 習 計 画				評価にあたって				
学期	月	単 元 計 画	試験	評 価 観 点	評価の場面・方法			
前 期	4	オリエンテーション	期末	関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	○意欲を持って授業に取り組むことができたか。	行動観察		
	5	二点透視図法による ビルのデザイン			○自己の発想に基づいた課題を持つとしたか。	作品提出		
	6	漫画による未来予想図 ネーム 下書き ペン入れ			○自ら進んで発想し構成する力や表現する力を身につけようとしたか。	作品反省（感想）		
	7			○自分らしくよりよい表現をめざして試行錯誤をしつつ創意工夫をしたか。	テスト			
	8	ポスター制作		発 想 や 構 想 能 力	○テーマに基づき自分なりに考え、発想することができたか。	アイデアスケッチ		
	9	粘土による立体造形 アイデアスケッチ			○材料のもつ性質や特質をいかして構想することができたか。	作品評価		
					○表現意図や表現方法などを確かめよめたか。	テスト		
	後 期	10		粘土による立体造形 作品制作	中間 学年 末	創 造 的 な 技 能	○基礎的な技術を身につけ、製作に活用することができたか。	基礎練習プリント
		11		漫画による未来予想図 立体造形 相互鑑賞			○用途や機能、使用する者の気持ちを考え創意工夫して表現することができたか。	作品評価
12		鑑賞 日本の美術 「祇園の雨」など	○材料や用具の特性や生かし、使い方、つくり方などの基礎的技能を身に付けることができたか。	テスト				
1		卒業制作 アイデアスケッチ	鑑 賞 の 能 力	○感性や想像力を働かせて、自分の見方や感じ方で作者の心情や意図と表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取ることができたか。		作品反省（感想） 鑑賞プリント 意見発表		
2		作品制作						
3		相互鑑賞				テスト		